



2018年3月20日

**バルセロナ五輪マラソン代表 谷口浩美さんをゲストランナーに迎え
「共栄火災スポーツフェスタ 第31回海の中道はるかぜマラソン大会」が開催
キャラクターバルーン販売の売上金36,300円を交通遺児のために寄付**

共栄火災海上保険株式会社（本社：東京都港区新橋 1-18-6、社長：助川 龍二）は3月18日（日）に、福岡県福岡市の国営 海の中道海浜公園で開催された市民マラソンイベント「海の中道はるかぜマラソン大会（主催「FM福岡」）」に特別協賛しました。この大会は今年で31回目を迎え、当社は1997年から協賛を開始して以来今年で22年目となります。現在では「共栄火災スポーツフェスタ」としてすっかり定着しています。

今大会は、バルセロナ五輪で、途中転倒しながらも入賞を果たした谷口浩美さんをゲストランナーに迎え開催しました。玄海灘や博多湾を見晴らす健康的なエリアとして広く親しまれている海の中道海浜公園には、福岡県を中心とする全国から約5,000人のランナーが集結しました。この日は天候に恵まれ、記録に挑戦するランナーや工夫したコスチュームで見学者を楽しませるランナーなど、参加者はそれぞれの楽しみ方で汗を流しました。

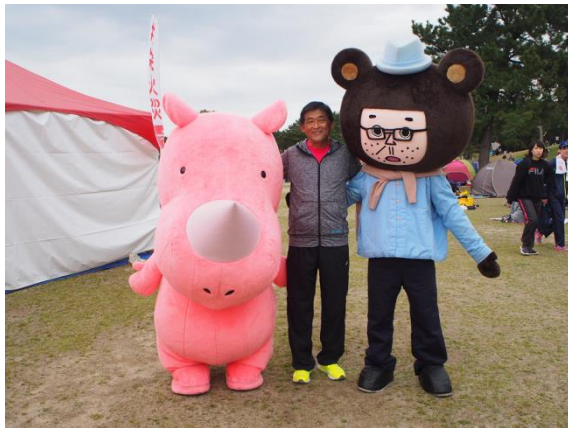
当社は福岡市に拠点を構える九州支店の社員を中心に20名がスタッフとして参加、キャラクターバルーンのチャリティ販売やアクセスチェッカー・ミニ（可搬式機器安全運転適性診断）による運転適性診断サービスの提供でイベントを支援しました。

当日は、当社のキャラクター「サイ吉」とFM福岡のキャラクター「くまP～」が会場を訪れ、イベントを大いに盛り上げました。そのおかげもあり当社のブースには多くの参加者が訪れ、キャラクターバルーンの売上げが36,300円となりました。売上金は、「公益社団法人 福岡県交通遺児を支える会（福岡市中央区）」に全額寄付し、交通遺児のために役立てられる予定です。

今後もこのような地域に根差したスポーツ・文化支援活動を継続して実施していくとともに、社員が参加してのイベント支援を通じて、地域の方々との交流を積極的に図ってまいります。



海の中道海浜公園を激走する子どもたち



「サイ吉」と「谷口浩美さん」と「くまP～」



子どもに大人気の「サイ吉」



キャラクターバルーンのチャリティ販売の様子



安全運転適正診断にチャレンジする参加者